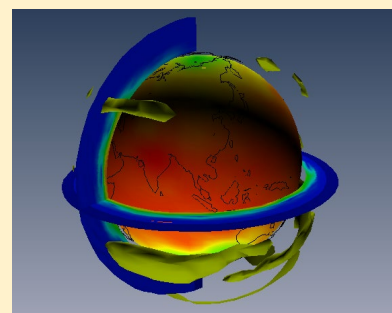


PDF3D ReportGen

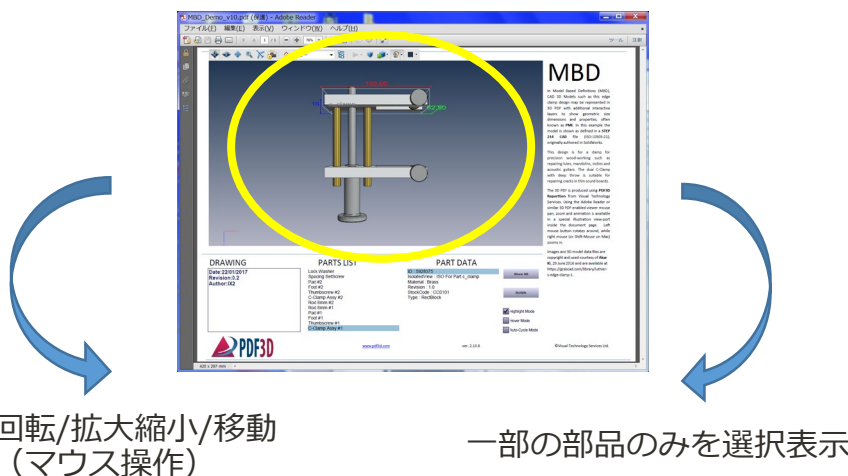
PDFを利用した3次元データの共有、技術文書の作成
文書内に3次元形状を埋め込み、回転表示が可能！
アニメーションもサポート！

利用用途

- 製品カタログ、プレゼン資料
- 機器の操作説明書、メンテナンス用資料
- シミュレーション結果や計測結果等の技術レポート
- CADデータ等の3Dデータの共有
- その他、各種報告書など

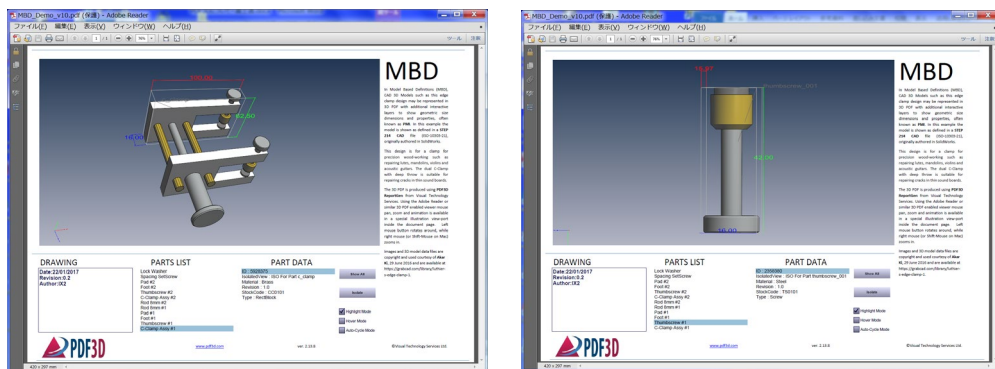


AVS/Express 気象データの表示
提供：サイバネットシステム（株）

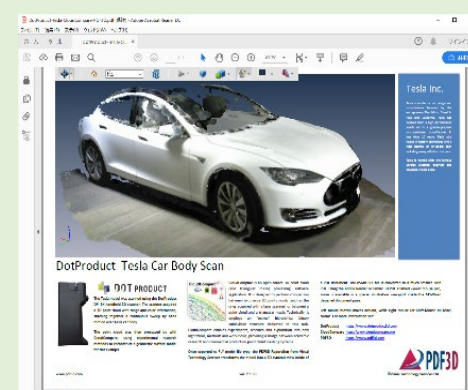


回転/拡大縮小/移動
(マウス操作)

一部の部品のみを選択表示



機械部品の表示
データ提供：Visual Technology Services Ltd.



3D スキャナによる計測結果
提供：DotProduct

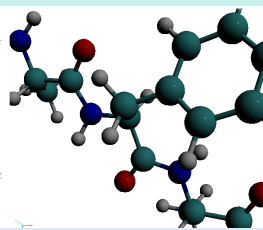
このPDFファイルを開くと、セ生3Dのワーキングが表示されます。
オプションから信頼するを選択してください。

VTSソフトウェア(株)
2019年5月7日

PDF3Dによる分子データの3次元可視化PDF文書の作成

ボール&スティックのCPK、VMD表示
など、分子データの可視化結果をPDF
文書に埋め込み、技術文書として保
存、また、共有することができます。
この資料では、VMDを利用した操作
方法をご紹介します。

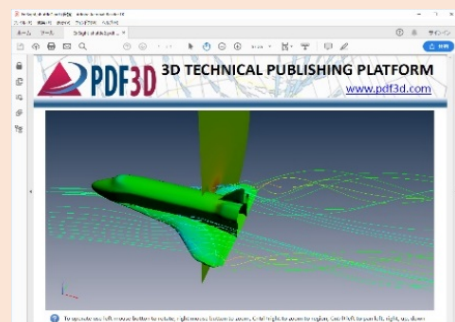
VMDの操作方法
まず、VMDで分子データの読み込みを
行い、可視化を行ってください。
GraphicsメニューのRepresentations
で、適切な表示方法を設定します。



分子データの文書への埋め込み

PDFの文書中に3次元形状データを組み込むことができます。
表示に必要なビューワーは無償のAcrobat Readerだけです。

- 3次元形状をマウスで回転、拡大縮小できます。
- 一部の部品のみを選択、表示できます。
- 外側の部品を非表示にして内部を表示できます。
- マウスによるピックで距離を計測できます。
- 3次元のアニメーション表示も可能です。



流体解析結果の表示
提供：CEI

主な機能

- 様々なデータを PDF に変換
3次元幾何形状データを読み込み、3D PDF に変換します。
STL, DWG, IGES, STEP, IFC, VRML, OBJ等、80種以上の形状フォーマットに対応しています。
- 簡単操作
簡単に操作できます。複数のデータを合わせて表示したり、時系列データからアニメーションを作成することも簡単です。
(Acrobat Proは不要)
- Word, Excel, PowerPoint による文書作成
Microsoft Word、PowerPoint、Excelで、予め文章内に3次元形状の表示領域を指定してPDFに出力し、その後、ReportGenでその領域に3次元形状を埋め込むことが可能です。
- 優れたデータ圧縮
品質を保ちながら、元の3次元形状ファイルよりも大幅にファイル・サイズを削減できます。(特許取得)
- ポリゴンリダクション
指定したポリゴン数に収まるように、変換時にポリゴンの削減が可能です。
- 自動化
バッチ処理による自動化が可能です。
- 360度パノラマ画像にも対応
360度パノラマ画像を球にマッピングし、歪みのない画像で、インタラクティブに回転や拡大縮小できます。
- glTFファイルの出力にも対応
VRやWeb用の3Dフォーマットとして標準になりつつあるglTF形式に出力することもできます。
UnityやWebGLで利用することが可能です。



[国内総販売・サポート]

VTS ソフトウェア株式会社

<http://vts-software.co.jp/>

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-17-8

天翔池袋西口ANNEX 213

TEL&FAX : 03-6709-2660

Email : info@vts-software.co.jp

お問合せ

ATTRIBUTE

アトリビュート株式会社

〒108-0072 東京都港区白金3丁目17番-10-106号

TEL:03-4405-8920 HP:<http://www.attribute-jp.com>

E-Mail: st-saito@attribute-jp.com